

1日のスタートは 笑顔のあいさつから



子どもたちも自主的に参加

2学期も始業式の日から、2週間。PTA・地域・中学生・児童が一緒になっての「あいさつ運動」を行いました。

初日は夏休み明けで朝からのペースがつかめないのか、少し元気のない子どもたち。地域の方の元気な「おはよう。」の声に少々圧倒される子どもたちでしたが、日が経つにつれ、声が大きくなってきました。また、自主的にあいさつ運動に参加する子どもたちも増えてきました。

このように、あいさつ1つをとっても、子どもたちの成長は、たくさんの方に支えられていることがわかります。おかげさまで子どもたちの朝のあいさつの声も大きくなってきました。参加されたみなさん、ありがとうございました。

子どもたちのあいさつへの意識は高くなっています。これまでも課題であった、あいさつの輪を学校だけにとどまらせることなく地域に広げること、このような取組で地道に続けていくことが大切であると考えます。ご家庭でも子どもさんとあいさつについて話をされてみてはいかがでしょうか。

子どもたちのあいさつへの意識は高くなっています。これまでも課題であった、あいさつの輪を学校だけにとどまらせることなく地域に広げること、このような取組で地道に続けていくことが大切であると考えます。ご家庭でも子どもさんとあいさつについて話をされてみてはいかがでしょうか。



中学生も来てくれました

児童アンケート(1学期)の結果は??

学期末に児童アンケートを行い、子どもたちにも1学期を振り返ってもらいました。その結果を裏面に掲載していますのでご覧ください。肯定的回答率が90%以上で、かつ達成率が100%を越える項目に☆印を、肯定的回答率が60%台にとどまり、達成率も低い項目に▼印を付けて付けています。2年前と比べると「よい学級(学校)づくり」や「あいさつ」「優しい言葉づかい」が伸びています。一方、「しっかり聞く、発表する」「家庭学習をする」「外でよく遊ぶ」については、依然低い状況です。

2学期スタートに当たっては、課題について職員で話し合い、具体的な対策を講じています。1つには、「サンタ(ぬのしく、ぬめになり、ぬめしてみたくなる)の学習の充実」です。子どもたちが、授業中に自らの考えを持ち、それを自分の言葉で発表して高め合えるような授業を目指して、研修会等を行っています。また、家庭学習については、学年ごとに手引を作成し、やり方がわからない児童が取組を進めることができるようにしています。今後、児童の困り感を把握することで、有効な手立てを探り、共通実践につなげていきたいと考えています。

裏面もご覧ください

1 学期末児童アンケートより (肯定的回答率と達成率)

■ 肯定的回答率と達成率は、以下の例のように考え、算出しています。

- 「1 おべんきょうは、わかりますか？」の質問に対して、子どもたちには、「よくわかる」「だいたいわかる」「あまりわからない」「わからない」の4択で答えてもらいます。(すべての質問が4択です)
 - 肯定的回答率は、肯定的回答(「よくわかる」+「だいたいわかる」)を児童数で割ったものです。設問「1」について集計した結果、1学期の肯定的回答率は「90%」でした。
 - 達成率は、あらかじめ設定した成果指標をどれだけ達成したかを表しています。この場合、成果指標で設定した目標値が「90%以上」でしたので、達成率は「100%」となります。
- ※ 成果指標は、ホームページ「本校の教育」(教育目標)に掲載しています。

1学期の肯定的回答率と達成率

